

会長の時間 (挨拶・報告) 【齋藤圭央会長】



齋藤会長 (会長挨拶)

2024-2025



国際ロータリー 第2800地区

# Weekly report

## 長井ロータリークラブ

### クラブ概要

第2800地区ガバナー 芳賀 康雄  
第6ブロックガバナー補佐 高橋 眞己  
長井ロータリークラブ会長 齋藤 圭央  
幹事 高橋 秀幸  
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
例会場 タスパークホテル  
TEL0238-88-1833  
事務局 長井商工会議所内  
TEL0238-83-2047  
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)  
会報委員会 梅津喜博 浅野敏明  
熊谷 亮



皆さんこんにちは。本日の例会は、お試しに昼食を済ませてから例会に入るスタイルに変更してみました。如何だったでしょうか。様々な考え方があると思いますが、色々試しながら良い形を見つけていければと考えております。各種のロータリークラブでも様々な形で例会を行っており、とあるロータリークラブでは例会開始時刻を12:30からに決めています。昨年度から12:00から順次食事が出来るようにして開会点鐘後でも食事が続けられるようになっていたり、食事の時間に30分の時間を取って会員同士の会話の時間を大事にしたり、一回の食事に4千円の予算をかけるクラブなど、少し調べただけでもいろんな形の昼食がありました。因みにSAAがメニューを考えるクラブではプログラム委員会と同様に次の1ヶ月のメニューを会場側から提案してもらいSAAを含め担当の方々が検討しているということでした。

さて、ここからロータリークラブのことをお話しいたします。皆さん、100万ドル例会という言葉聞いたことがあるでしょうか。ロータリー財団募金の一つで1960年から1961年にかけてロータリーの会員数が50万人に達したとき、アメリカのマサチューセッツ州のチェスタークラフ氏の提案により呼びかけられたもので、月一回の食事を粗食にして2ドル節約すると世界中の50万人のロータリアンで、合計100万ドルが財団資金として拠出されることのできるということから100万ドル例会、又は100万ドルの食事と呼ばれていたそうです。いまこの例会を行ってロータリー財団募金を集めるとすると会員数140万人とも言われていますので、一人2ドルで280万ドル、日本円にして4億2560万円もの金額になる計算です。しかし、2022-2023年度の財団への寄付額は4億2700万円ドルと日本円にして649億400万円にもなるので、改めて寄付額の大きさを知ることができました。この100万ドル例会がいつまで行われていたかはわかりませんが、いまでも粗食例会や健康食例会という名称でヘルシーなメニューや簡単な食事を行いその差額を様々なプロジェクトの支援や寄付へ活用する例会を行っているクラブがあるそうです。この寄付の方法に関しても奉仕活動に参加した実感が持てる方もいれば、節約などしないで最初から予算化して行うべきだ、予算ではなく個人で寄付するべきだという声があったり



食後のアイスコーヒーと  
年次計画書・活動報告書

2024-2025



国際ロータリー 第2800地区

# Weekly report

## 長井ロータリークラブ

### クラブ概要

第2800地区ガバナー 芳賀 康雄  
 第6ブロックガバナー補佐 高橋 眞己  
 長井ロータリークラブ会長 齋藤 圭央  
 幹事 高橋 秀幸  
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
 例会場 タスパークホテル  
 TEL0238-88-1833  
 事務局 長井商工会議所内  
 TEL0238-83-2047  
 URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
 E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)  
 会報委員会 梅津喜博 浅野敏明  
 熊谷 亮



と様々な意見があるようです。話をしながら食事をすることで会員同士の友情と親睦を深めることというのがロータリークラブの例会の良いところでもあり、食事を楽しみに例会に来るということも一つの参加方法だと思います。過去に地元食材の菊芋を使った食事を楽しむ例会のように、いつもと違う昼食を提供したりタスの新メニューのお試しの場であったり、ゲスト例会に来てもらう方の食事を楽しむ例会だったり限られた予算ではありますが、食事一つで例会が楽しくなるように思考を凝らしていきたいと思います。

さて、話が変わりますが24日から始まりましたパリオリンピックのおかげで毎日眠れない夜を過ごしている方もおられると思います。昨日まさに男子スケートボードの金メダルの獲得の瞬間、体操男子団体の決勝、そしてフェンシングの試合を見ながら会長挨拶を考えておりました。年齢を重ねるたびに感情移入が激しくなり、見てるだけでも大変ですが8月12日まで寝る間を惜しみながら応援したいと思います。眠れない夜といえば、毎日のように全国ニュースで報道されている山形県と秋田県を襲った豪雨災害です。次第に被害状況が明らかになり災害ボランティアセンターが設置され、遊佐や戸沢では今日からボランティアの受け入れが始まっています。遊佐町では約350棟、戸沢村と酒田市では約300棟の床上床下浸水の被害が発生し断水やがけ崩れ交通網への影響も多く発生しています。死者・行方不明者が出ており、心からご冥福をお祈りしております。2年前の水害の経験があったからこそ、今回の被害の大きさと深刻さを痛感し、2800地区としても今後何らかの動きがあると思いますし、沢山の団体や企業そして個人単位で支援の動きがありますので、私たちにできる支援を行っていただければと責任を感じております。長井市社会福祉協議会と飯豊町社会福祉協議会では明日から職員を派遣してボランティアセンターの運営補助にあたりと聞いており8月中旬には飯豊町ではボランティアバスを運行して被災地支援に行く予定です。個人的にも2年前に県内各地の社協さんから助けて頂いた恩を返さなければと思っており、ロータリアンとして出来る支援も同時に進めて行きますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本日は熊谷会員による会員卓話ですので楽しみにしております。今日も一日宜しく願いいたします。

齋藤圭央 会長

# 各種報告

2024-2025



国際ロータリー 第2800地区

## Weekly report

### 長井ロータリークラブ

#### クラブ概要

第2800地区ガバナー 芳賀 康雄  
 第6ブロックガバナー補佐 高橋 眞己  
 長井ロータリークラブ会長 齋藤 圭央  
 幹事 高橋 秀幸  
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
 例会場 タスパークホテル  
 TEL0238-88-1833  
 事務局 長井商工会議所内  
 TEL0238-83-2047  
 URL : <http://www.nagai-rc.jp/>  
 E-mail : [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)  
 会報委員会 梅津喜博 浅野敏明  
 熊谷 亮



#### 幹事報告

- ・当長井ロータリークラブが、寄付金1000万円達成クラブということで6月30日に表彰されます。感謝状の贈呈は、11月の山形地区大会で行われます。
- ・8月27日、夜の例会 ビアパーティーのご案内
- ・早退届 齋藤慎治 会員 浅野敏明 会員 小笠原信吾 会員  
高橋秀幸 幹事

#### 雑誌広報・資料保存・IT 委員会

「8月号ロータリーの友」より、P7の「新しいクラブ・新しいスタイル」等、是非熟読してロータリーの事を深く理解して頂きたい。  
栗田正彦 委員長

#### ロータリー財団・米山記念奨学会委員会

- ・ロータリー財団より寄付金の御礼が届いております。その他、高橋幹事のご報告のとおり。 横澤寿彦 委員長

#### 青少年奉仕・ロータアクト委員会

- ・第2800地区の会長・幹事会が開催され、今年度地区代表伊藤瑞季さん、幹事板垣沙織さんになりました。協議内容につきましては、昨年度の地区大会報告、決算、事業予定及び予算報告、各クラブの事業活動計画などで  
伊藤克也 委員

#### 在籍年数表彰

渡部堅一 会員 在籍20年 (特別表彰)  
 渡辺清隆 会員 在籍18年  
 佐藤眞一 会員 在籍1年





ニコニコBOX委員会

「本日の卓話を楽しみにしております」等々  
高橋秀幸幹事 齋藤喜内会員 伊藤克也会員  
小笠原信吾会員 梅津喜博会員よりメッセージ

本日の卓話

本日は、荘内銀行長井支店 支店長の 熊谷 亮 会員の卓話です。

自己紹介から経済の動向、金融機関のコンプライアンス、地域社会における金融機関の役割について、お話をいただきました。



熊谷 亮 会員

自己紹介および  
～金融機関におけるコンプライアンスなど～

2024年7月30日  
荘内銀行 長井支店  
熊谷 亮

これまでの金融を取り巻く経済の動き



今後の動きは・・・  
①日銀政策金利  
7月30日、31日の日銀政策決定会合次第  
見通しとしては「利上げ」  
②為替  
日本の利上げにより円高が140円程度まで  
進む懸念がある様で、低下、換金、11月の  
大統領選挙次第でこれも分らず・・・  
③日本の景気は？  
日経株価は上昇基調だが、景気先行きは・・・

金融機関のコンプライアンス (コンダクト・リスク)

【コンダクト・リスクとは】  
コンダクトリスクとは、金融機関の「行為（コンダクト）」に係るリスクであり、必ずしも法令に直接抵触するものではないが、その「行為（コンダクト）」が顧客等のステークホルダーの当然の期待から乖離することにより顧客等に不利益が生じるリスクを指す。

そのようなリスクは、法令として規律が整備されていないが、  
①社会規範に悖る行為  
②商慣習や市場慣行に反する行為  
③利用者の視点の欠如した行為等につながり  
結果として企業価値が大きく既存される場合が少なくない。

「コンダクト・リスク」が問題にされた実際の事例について  
(1) 生命保険の不適正募集問題事案 (かんぽ生命等)  
顧客の意向に沿わない保険販売により顧客に不利益を生じさせる可能性があることとされた事案  
(2) 不適切な投資用不動産融資事案 (スルガ銀行)  
かぼちゃの馬車騒動 シェアハウス購入資金の融資審査資料改ざんと銀行員による見逃し  
(3) 保険金不正請求 (損保ジャパンとビックモーター社)  
BMの問題 (コンプラ・ガバナンス欠如) を放置して取引再開継続していた問題

最後に・・・

地域社会における金融機関の役割は非常に大きい。  
その意味でも社会貢献、社会奉仕の意識を持ちながら営業活動を行うことが必要と考えています。

- ①「振り込み詐欺などの犯罪防止」  
・預金プラン (山形県警等からの要請 2022年3月よりATM振込の一部利用年齢の引き下げ)  
・マネー・ロンダリング防止、疑わしい取引の当局への報告  
・取引時確認 (10万円超現金振込、200万円超の現金取引)、反社の取引謝絶  
・SNS等による特殊詐欺が増加しており、お客様とのコミュニケーションを密にし、十分な会話・ヒアリングにより犯罪発生を未然に防ぐ役割が求められている。
- ②「地域行事への参加」  
・地域清掃活動  
・観光行事への積極的な参加 → 今後、荘内銀行はより一層観光振興へ力を入れていく。
- ③「山形県内交通安全協会への交通安全横断旗寄贈」  
・当行は1968年より継続事業として県内各地の交通安全協会に交通安全横断旗を寄贈 (毎年春に約5千本、累計25万本以上)。
- ④「公益信託荘内銀行ふるさと創造基金」  
・当基金は、山形県内の学校教育、社会教育、文化的活動に取り組み団体へ助成金を贈呈し、地域課題の解決を支援しています。2001年に設立し、2023年度までに応募総数2,278件に対し、延べ978件に助成を行いました。  
・当行は、フィデアグループサステナビリティ方針のもと、地域社会・地域経済の持続的な発展に貢献していく事を目指しています。  
・地域に発信した継続的な活動を支援する本基金は、持続可能な地域社会の実現に寄与する取り組みです。

熊谷 亮 会員、本日の卓話どうもありがとうございました。

本日の出席率

18名 72.0%

次回例会

8月6日(火)6:00～ 小さな親切運動協賛クリーン作戦  
7:00～ 早朝例会